

## よこすか障害者計画等(案)新旧対照表

| No. | 章 | 頁  | 行 | 修正前   | 修正後   |
|-----|---|----|---|---|---|
| 1   | 2 | 21 |   | 統計データ<br>幼稚園等における障害児の通園状況<br>令和2年度の私立幼稚園の障害児数<br><u>172名</u>  | 幼稚園等における障害児の通園状況<br>令和2年度の私立幼稚園の障害児数<br><u>171名</u>   |
| 2   | 2 | 22 |   | 統計データ<br>見出し: <u>小学校</u> における障害児の通学状況   | 見出し: <u>小学校(通級による指導・特別支援学級)及び特別支援学校小学部</u> における障害児の通学状況<br><br>区分の変更、表記の変更  |
| 3   | 2 | 23 |   | 統計データ<br>見出し: <u>中学校</u> における障害児の通学状況   | 見出し: <u>中学校(特別支援学級)及び特別支援学校中学部</u> における障害児の通学状況<br><br>ろう学校に通級教室部分を追加、表記の変更   |
| 4   | 2 | 24 |   | 統計データ<br>見出し: <u>高等学校</u> における障害児の通学状況  | 見出し: <u>特別支援学校高学部</u> における障害児の通学状況<br><br>表記の変更   |
| 5   | 3 | 33 | 1 | P.33他<br>障害とくらしの支援協議会、横須賀市障害とくらしの支援協議会 表記にばらつきがある   | <u>横須賀市障害とくらしの支援協議会</u> に統一   |
| 6   | 3 | 34 | 4 | しかし、今も誤解や偏見により、障害を理由に <u>不利な扱い</u> を受けたり、   | しかし、今も誤解や偏見により、障害を理由に <u>不当な扱い</u> を受けたり、   |
| 7   | 3 | 41 | 4 | 障害福祉計画の数値目標は、市内の障害者を支援する関係者 <u>全員</u> が共有すべき目標だと言えます。   | 障害福祉計画の数値目標は、市内の障害者を支援する関係者 <u>全員</u> に共有してもらう目標だと言えます。   |
| 8   | 3 | 42 | 6 | により、 <u>各事業の見直しを積極的に行います。</u>   | により、 <u>必要に応じた見直しを行います。</u>   |
| 9   | 4 | 47 |   | 主な事業等に新規追加  | 事業等: <u>高齢者・障がい者等の住まい探し相談会の開催。</u><br>事業等の内容: <u>民間賃貸住宅への住み替えを希望する障害者等を対象に相談会を開催し、住み替え支援を行います。</u><br><br>※事業名のため「障がい者」と表記します |
| 10  | 4 | 48 |   | 事業等:福祉に関する総合相談窓口の設置<br>事業等の内容: <u>複数の部局にまたがる複合的な課題等を関係機関と連携しながら、対象者の総合的な支援を行います。</u>                                      | 事業等:福祉に関する総合相談窓口の <u>運営</u><br>事業等の内容: <u>複数の部局にまたがる複合的な課題等を抱える対象者について、関係機関と連携しながら、総合的な支援を行います。</u>                           |
| 11  | 4 | 51 |   | 事業等:障害者ワークステーションの運営<br>事業等の内容: <u>知的・精神障害者の一般就労に向けた訓練を目的に、横須賀市役所内に「障害者ワークステーション」を設置し、ジョブコーチの支援のもと、市役所内から集約された業務を行います。</u> | 事業等:障害者ワークステーションの運営<br>事業等の内容: <u>知的・精神障害者の一般就労への支援を目的に、横須賀市役所内に「障害者ワークステーション」を設置し、ジョブコーチのもと、市役所内で集約した業務を行います。</u>            |

| No. | 章 | 頁  | 行 | 修正前   | 修正後  |
|-----|---|----|---|---|--|
| 12  | 4 | 55 | 4 | 成年後見制度や地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)利用促進を行い、障害者の権利擁護を推進します。なお、この制度を知らない障害者・家族が多いので、多くの方に理解していただける形で、この制度の普及、啓発を行います。   | 成年後見制度や日常生活自立支援事業利用促進を行い、障害者の権利擁護を推進します。その際、後見人等は本人の障害特性を理解し、継続的に支援を行っていくことが重要です。なお、この制度等を知らない障害者・家族が多いため、多くの方に理解していただける形で、普及、啓発を行います。 |
| 13  | 4 | 55 |   | 主な事業等に新規追加  | 主な事業等によこすか成年後見センターの運営を追加。<br>事業等の内容:身近な成年後見制度の利用相談窓口として相談を受けます。<br>専門職による専門的助言等の支援の確保、専門職団体・関係機関が連携・協力する協議会の運営及び地域における連携・対応強化をします。     |
| 14  | 4 | 55 |   | 事業等:よこすか市民後見人等運営事業<br>事業等の内容:後見業務に取り組むことに意欲を持つ市民を対象とした研修を実施します。   | 事業等:よこすか市民後見人等運営事業<br>事業等の内容:後見業務に取り組むことに意欲を持つ市民を対象とした研修を実施し、市民後見人の養成と活動の支援を行います。  |
| 15  | 4 | 58 |   | 事業等:本人・保護者と共につくる支援シート<br>事業等の内容:障害児に対し  | 事業等:本人・保護者と共につくる支援シートの充実<br>事業等の内容:支援が必要な児童生徒に対する  |
| 16  | 5 | 62 |   | 事業等:医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場を運営<br>事業等の内容:在宅の医療的ケア児が適切な支援を受けられるように、関係機関が連携を図るため、医療・保健・福祉・教育各分野と医療的ケア児保護者が協議する場を運営し | 事業等:医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場を運営<br>事業等の内容:在宅の医療的ケア児が適切な支援を受けられるように、関係機関が連携を図るため、医療・保健・福祉・教育各分野と医療的ケア児保護者が協議する場を引き続                        |
| 17  | 5 | 71 | 7 | 令和元年度末の施設入所者数326人のうち  | 令和元年度末の施設入所者数325人のうち   |
| 18  | 5 | 73 |   | (3)福祉施設から一般就労への移行等数値目標が確定   | 素案参照   |
| 19  | 6 | 78 | 8 | 自立生活援助<br>障害者支援施設やグループホーム、精神科病院等から出て一人暮らしをする方に対して   | 自立生活援助<br>障害者支援施設やグループホーム、精神科病院等から出て一人暮らしをする方や、一人暮らしや同居家族の支援が見込めない方等に対して   |
| 20  | 6 | 84 |   | 見込量が確定<br>・就労移行支援<br>・就労継続支援(A型)<br>・就労継続支援(B型)<br>・就労定着支援  | 素案参照   |
| 21  | 6 | 85 |   | 施設入所支援見込量の修正<br>R3～R5年度:326人  | 施設入所支援見込量の修正<br>R3～R5年度:325人   |

その他、文意に影響のない誤字脱字等を修正、表記を統一しました。